

クラスだより



ひよこぐみ(0歳児)

運動会ではたくさんの観客に少し戸惑う姿も見られましたが、いつもの遊びと歌、いつもの先生とお友だちの中で、すぐに安心して遊びだした子どもたち。泣かずに遊べるってすごいですね。

10月は金木犀の香る秋風の中、たくさんお散歩に出かけバギーに揺られながら何かを見つけると「アッ！」と指差しして教えてくれる姿がありました。相手に伝えたい気持ちが言葉になろうとするこの指差しに「あっ、柿がなっているね」と丁寧に言葉を添え返します。鶴林寺では自然の根が創り出している凸凹道を、バランスをとりながら歩いたり這ったりしながら、興味のある方へと進んでいきます。ドングリや松ぼっくりを拾ったり、落ち葉をビリビリ破ったりつまんだり、自然はどんどん子どもたちを遊びに誘います。朝昼の気温の変化が激しく体調を崩しやすいので、まずは睡眠をたっぷりとれるよう、引き続き保護者の方と生活リズムを整える為の連携を取っていきたくと思います。十分な睡眠でしっかり目覚めていることで、たっぷりと全身を使って遊ぶことができ、お腹が空いた状態で食事を食べ、お腹いっぱいの中で心地よく眠っていける生活リズムを大切に11月も過ごしていきたくと思います。



うさぎぐみ(2歳児)

運動会を終え、お友達のことを気にする様子が多くなってきているうさぎ組さん。少しずつ涼しくなったのでグループに分かれて、お散歩に行きました！そのお散歩先でどんぐりや落ち葉を見つけて、それをお友達に教えてあげたり、「あげるね！」と渡してあげる姿があり、保育者とのやり取りだけでなく友達とのやり取りが多く見られるようになってきています。他にも久しぶりのお散歩が楽しかったようで、帰ってきたら保育園で遊んでいたグループのお友達に「パトカーおってんで！」など、教えてあげる姿もありました。11月も引き続き、お散歩に行き、どんぐりや松ぼっくりなど秋ならではの自然に触れていきたくと思います。

11月は遠足があります。最近、遠足の話をお友達がしているのもあり、「どんぐりいっぱいあるところやる！」など遠足に期待を寄せる姿も見られます。遠足で保育園では味わえないような特別感を友達と一緒に共有できるようにしたいです。また、保護者の方々にはお手数ですが今月からパンツを持参して頂き、見せあいっこなどをして一人ひとりがパンツへの憧れを持たせたいと思っています！



どうぐみ(4歳児)

10月は運動会を通して、たくさんの人が見ている中で楽しんでいる姿や頑張っている姿を見てもらうことができ、自信と達成感を感じる事ができたのではないかなと感じます。運動会後のやりきった子どもたちの表情はキラキラ輝いてとても素敵でした。運動会後もきりん組のお友だちと綱引き対決をしたり、ほし組のリレーに憧れて自分達でチーム分け・順番決めなどをしてバトンを使った本格的なリレーに挑戦する姿があったりと運動会が終わってからも余韻を楽しみました。また、涼しくなってきた散歩にも積極的に出かけるようになり、虫探しや秋の自然物集め、大型遊具遊びをダイナミックに楽しんでいます。

11月は遠足や収穫祭など子どもたちが楽しみにしている行事があります。どんぐりや松ぼっくり、落ち葉など秋の自然にたくさん触れて色や形・大きさなど様々な発見を目いっぱい楽しみたいと思います。散歩や戸外に出かけて遠くへ歩いていける体作りや体力作りをしていきたくと思います。また、懇談会では子どもの成長を喜び合いながら後半の方針などを楽しく話しながら共有できたら良いなと思っています。



いすぐみ(1歳児)

運動会では子ども達はちょっぴり緊張していたようですが、大きな行事を一つ乗り越え、一回りも二回りもたくましくなったりすぐみの子ども達です。

10月の子ども達は、散歩や戸外遊びでたくさん楽しみました。「お外に行くよ！」と言葉をかけると帽子を被って、自分の靴下や靴を持ち、最初は「できない」が多かったですが、手を添えながら「ギュッと引っ張ってね」と知らせたり、手伝っていくうちに少しずつやってみる姿がありました。自分でできた喜びを感じられるよう、さりげなく援助しながら達成感や次への意欲に繋げられるようにしています。散歩中に生えている草花を見て「ピンクのお花！」「みてみて～」と、いきいきと話しかけてきます。

11月は遠足に収穫祭に、楽しいイベントがいっぱいあります。遠足では、第2はとのさとの裏庭を散策したり、友だちと一緒に弁当を楽しくたべます。収穫祭では、焼き芋大会やクッキングを行います！秋の自然物や食べ物に興味をもちながら子どもたちの発見や楽しさに共感しながら楽しく過ごしていきたくと思っています。秋の自然物のお土産もお家に持って帰ってしまうかも！？



きりんぐみ(3歳児)

過ごしやすい気温になり風や雲の形にも秋を感じるようになりました。10月のきりん組は、なんといっても運動会！保護者の方々に見てもらえることがうれしく、張り切る姿に一人一人の成長を感じました。運動会が終わってからはリレーブームがきており、毎日トラックを走り回っています！年長児の姿に憧れをもって見ていたことがうかがえます。又、涼しくなってきたのでお散歩にも出かけています。秋の実を集めたり秋の虫を捕まえてじっくり見たり触ったり…そんな中で、子ども達の発見や疑問もたくさん芽生えています。カエルを手に乗せて「お腹やらかいな」「何たべるんやろ？」、おんぶバッタを見て「背中にのってるで。結婚してるんちゃう？」などなど。秋は子ども達にとって発見いっぱいの季節です。

11月は、一人ひとりの発見や疑問をみんなで考えたり調べたりしていく中で、知識だけではなく自分達で考えることにも意識して過ごしていこうと思います。11月は、遠足や収穫祭など楽しい行事もめじろ押しです。深まっていく秋を五感いっぱいに楽しみたいと思います。



ほしぐみ(5歳児)

運動会では自信をもって堂々と参加する子ども達の姿に成長と感動を感じさせられました。みんなで一つの目標に向かって頑張る達成感や自信を感じることができたのではないかなと思います。運動会後も玉入れや綱引き、大縄など運動会ごっこをしながら余韻を楽しんだり、まだまだ竹馬ブームが続き、運動会後に竹馬の高さを上げて乗れるようになった子が何人もいたりしました。また、ほし組で栽培していたお米を収穫し、自分たちの手で精米をしました。午前中から夕方まで1日かけて精米し、食べられるようになるまでの過程の大変さを感じました。食べ物への感謝の気持ちや大切さを感じられたのではないかなと思います。

11月は遠足に行ったり、散歩にたくさん出かけたりし、秋の自然物を見つけて発見を楽しみながら季節を感じたり、体力作りもしていきたいと思っています。午睡がなくなるので子ども達の体調や様子を見ながら活動を考え、生活リズムも整えていこうと思います。